

【エコ設備】

家庭からの温室効果ガス排出量の削減・抑制を目的に各家庭に応じた具体的かつ効果的なアドバイスを通して低炭素な住まいにつなげていくサービスを行います。

家庭内において、CO₂ 排出する対策

- ① 使い方による削減 → ライフスタイル：使用時間の短縮、使用負荷の低減
- ② 高効率機器への買換え → 省エネ効果の高いものに。
- ③ 太陽光発電などの創エネ

住宅における熱の出入りに注目することで、冷暖房や給湯にかかる CO₂ 排出量の削減に繋がります！

《家の断熱を考える！》

住宅の熱の流出入に最も大きな割合を占める窓やドア

→断熱対策が有効：壁や屋根に断熱材、窓に内窓・ガラスを複層ガラス、Low-E[®]ペアガラス+樹脂サッシにする等。

→断熱効果を高めるためには、気密が重要！

高断熱・高气密・換気・冷暖房を満たしていれば、

- ①冬暖かく夏涼しい
- ②冷暖房経費が安い
- ③健康的
- ④子供や高齢者に優しい 住宅になります。

《計画換気を考える！》

「24 時間全熱交換型換気システム」

澄家 Eco：花粉を家に入れないで、新鮮な空気だけを室内へ取り込むことができます。

：ハウスダストは、床から 30cm 近くを漂うので、足元にある室内排気口からすばやく排気できます。

：冷暖房で快適な温度に保たれた室温を回収しながら空気を入替え、省エネに繋がります。

《高効率なエコ設備を考える！》

→ヒートポンプを利用した高効率の機器を使用する！

ヒートポンプは、少ないエネルギー投入量で大きな熱エネルギーを生み出す技術です。エアコンや冷蔵庫、エコキュートにも使用されています。

《創エネを考える！》

積極的にエネルギーを創出していく考え方を創エネといいます。太陽光を利用した太陽光発電や太陽熱利用機器、家庭用燃料電池などがあげられます。

《省エネからゼロエネ》

ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、住宅の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間に消費する正味（ネット）のエネルギー量が概ねゼロとする住宅です。2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で**ZEH**の実現を目指す」とする政策目標を設定しています。

《省コスト→省エネ→省CO2》

《これからは、電気とガスのハイブリッドかも》